

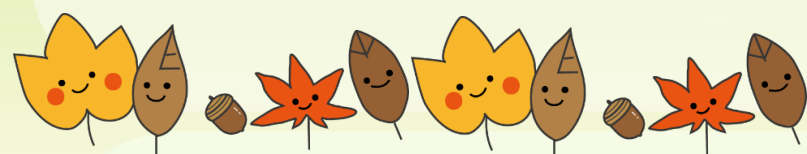


連携医療機関のご紹介

田中皮膚科医院 院長 田中 正明

水原郷病院で約15年勤務医として働いた後、平成18年4月に兼子医院グループで開業、10年後の平成28年4月、兼子理事長の引退により独立して現在に至っています。病院勤務時代は午前の外来が主でしたが、開業してみると学生、就労者などを中心に午後の受診のほうが多い傾向にあり、土曜日の午後にも診察を行っています。往診の依頼も多く、以前は昼休みに行っていましたが、廻り切れないため木曜の午後を往診専門にしています。

近年、皮膚科領域でも医療は進歩しており、アトピー性皮膚炎、慢性蕁麻疹、乾癬などの重症例には生物学的製剤が使用できるようになり、効果をあげています。また美容皮膚科領域の需要も多く、当院でも美容レーザーを導入し、脱毛や日光黒子などの色素性病変の治療に使用しています。他施設よりは安めの価格設定にしておりますので、興味のある方は御連絡ください。



介護老人保健施設 五頭の里

施設長 尾崎 進



五頭の里は、あがの市民病院に併設した介護老人保健施設です。医療・看護・介護・リハビリテーション・栄養管理など医療と日常生活の支援を行っています。また、季節を感じることを出来る行事や、音楽、折り紙、神楽など地域のボランティアに協力して頂き生活の場としての充実を図っています。

定員は入所が50人、通所リハビリテーションが1日10人です。阿賀野市の他にも新潟市、新発田市、五泉市などからも利用して頂いています。

超高齢化社会で認知症高齢者も今以上の増加が見込まれる中、自分が望む住み慣れた地域で暮らし、最後まで自分らしく生活が送れることができるように、阿賀野市の介護老人保健施設としての役割を果たしていけるように努めていきたいと思ひます。



あがの市民病院 〒959-2093 阿賀野市岡山町13-23
代表TEL 0250-62-2780
ホームページアドレス
<http://www.niigata-kouseiren.jp/hospital/aganoshimin/>



令和元年12月号

あがの市民病院 スワンだより

あがの市民病院病院祭



11月2日(土)に第5回あがの市民病院病院祭が行われました。メインテーマは「新しい令和で考えよう、地域医療の和」今年令和初の開催となりました。当日は天候にも恵まれ、オープニングセレモニー前から老若男女たくさんの方々にご来場頂きました。

藤森院長による公開講座「新しい令和で考える、地域医療の和」、今年の春から整形外科常勤医の藤井先生による肩・膝関節に関する講座には多くの方々に参加されており、地域の方々が健康に対して深く興味を持たれているのを感じました。今年はスペシャルゲストとして、NAMARAエンターテインメントのハッスラー坂井さん、森下英矢さんをお呼びし、漫才に加え健康体操をしていただきました。参加者の「面白かった!」「笑いながら、体も動かして気持ちよかったです!」等、笑顔たっぷりに話して下さる姿が印象的でした。当院における各イベントも大盛況で、特に骨密度測定、血管年齢測定では大行列ができる程でした。また、おくすり調剤体験は小さい子ども達にとっても人気でした。コンサートでは女声・職員コーラス、楽器生演奏による素敵な音色が会場に響き渡り、キュートなキッズダンスやセクシーなフラダンス・タヒチアンダンスは魅了たっぷりのパフォーマンスでした。その他にも、JA北蒲みなみのとれたて新鮮な特産品の販売、阿賀野市消防のAED講習会等、多くのボランティアの方々と一緒に病院祭を盛り上げていただきました。

今回参加して頂いた皆様、ご協力して頂いた皆様に感謝申し上げます。また来年のご参加をお待ちしています。



良質で心温まる医療を
地域の皆様へ

